

### 1. 製品及び会社情報

製品名	: バスターマイルド®
MSDS 整理番号	: BM-JP-009
会社名	: 旭化成ケミカルズ株式会社
住所	: 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
担当部門	: アサクリン事業グループ
電話番号	: 03-3296-3274
FAX 番号	: 03-3296-3458
緊急連絡先	: アサクリン技術グループ (TEL 044-271-2503)
推奨用途	: 成形機金型用洗浄剤


### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	: 引火性液体	区分 2
	自然発火性液体	区分外
健康に対する有害性	自己発熱性物質および混合物	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
	: 急性毒性 (経口)	区分 5
	: 急性毒性 (経皮)	区分 5
	: 急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分外
	: 急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト)	区分外
	: 皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2 A
	: 呼吸器感作性	分類できない
	: 皮膚感作性	区分 1
	: 生殖細胞変異原性	区分 1 B
	: 発がん性	分類できない
	: 生殖毒性	区分 1 A
	: 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	区分 3 (気道刺激性、麻醉性)
: 特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分 1 (肝臓) 区分 2 (神経)	
環境に対する有害性	: 吸引性呼吸器有害性	分類できない
	: 水性環境有害性・急性	区分 1
	: 水性環境有害性・慢性	区分 1

\* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外である。

#### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	: 
注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: 引火性の高い液体及び蒸気 飲み込むと有害のおそれ 皮膚に接触すると有害のおそれ 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ 遺伝性疾患のおそれ 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

呼吸器への刺激のおそれ  
眠気およびめまいのおそれ  
長期又は反復暴露による肝臓の障害  
長期又は反復暴露による神経の障害のおそれ  
水生生物に対し極めて毒性が強い  
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

### 注意書き【予防策】

- ・ 容器を密閉しておくこと。
- ・ 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙
- ・ 保護手袋及び保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・ 静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- ・ 妊娠中/授乳期中は接触を避けること。この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- ・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・ (必要なとき以外は、) 環境への放出を避けること。
- ・ 対応策については「4. 応急措置」保管については「7. 取扱い及び保管上の注意」廃棄については「13. 廃棄場の注意」を参照のこと。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

	含有量	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
エチルアルコール	65～70wt%	C <sub>2</sub> H <sub>5</sub> OH	2-202	64-17-5
リモネン	35～30wt%	C <sub>10</sub> H <sub>16</sub>	3-2245	5989-27-5

### 4. 応急措置

- 飲み込んだ場合 : 気分が悪い場合は、医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付いた場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ再使用する場合には洗濯すること。皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で数分間以上注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断/手当を受けること。  
取り扱った後、手を洗うこと。
- 暴露又は暴露の懸念の場合 : 医師の診断/手当を受けること。吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 応急措置をする者の保護 : 換気を良くし、保護具を着用する。

### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火薬剤、耐アルコール性泡消火薬剤、二酸化炭素、砂  
 使ってはいけない消火剤 : 棒状注水  
 火災時の特定危険有害性 : 二酸化炭素、一酸化炭素を含むガスを発生する恐れがある。  
 特定の消火方法 : 消火作業は、可能な限り風上から行う。  
 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。  
 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。  
 除去方法 : 少量の場合は、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。  
 大量の場合は、火花を発生しない安全なシャベルを用いて土砂、土のう等で流出を防止した上で、空容器などに回収する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。  
 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに、消火剤を準備する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : (1) 使用温度：常温～150℃。  
 (2) 取扱いは、換気のよい場所で行う。  
 (3) 火気厳禁  
 (4) 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加えたり、乱暴な取扱いをしてはならない。  
 (5) 静電気に対する予防策を講じること。  
 保管  
 適切な保管条件 : (1) 涼しい所/換気の良い場所で保管すること。  
 (2) 熱源、着火源が無い場所に保管する。  
 (3) 直射日光が当たる場所を避けて保管する。  
 (4) 高温多湿な場所を避けて保管する。  
 (5) 施錠して保管すること。

### 8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 必要に応じて局所排気設備、全体換気装置を設置する。  
 管理濃度 : 設定されていない。  
 許容濃度 : 日本産業衛生学会（2009年版）：設定されていない。

	エタノール	リモネン
ACGIH (TLV 2010年版) : STEL	1000ppm	設定されていない
OSHA (PELs 2010年版) : TWA	1000ppm	設定されていない

#### 保護具

- 呼吸器の保護具 : 必要に応じて有機ガス用マスクを着用する。  
 手の保護具 : 保護手袋を装着する。  
 目の保護具 : サイドシール付きの樹脂製保護眼鏡、樹脂製ゴーグルを装着する。  
 皮膚及び身体の保護具 : 通常の作業服で良いが、長袖の作業着を着用する。  
 必要に応じて合成樹脂又はゴム製の前掛け、腕カバーを着用する。  
 静電気防止靴を使用する。

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 外観

物理的状态	: 液体
色	: 無色透明ないしは微黄色
臭い	: 特有の芳香
pH	: 中性
沸点	: 共沸点なし (エタノール) 78℃ (リモネン) 173~178℃
融点	: データ無し。
引火点	: (製品として) 13℃ (密閉式)
発火点	: (エタノール) 363℃ (リモネン) 270℃
蒸気圧	: (エタノール) 5.878 kPa (20℃) (リモネン) 1.5 kPa (56℃)
比重	: (製品として) 0.818 (23℃)
溶解性 (製品として)	
水	: 不溶
その他溶媒	: アルコール、エーテルに可溶

### 10. 安定性及び反応性

安定性	: 常温で安定。
反応性	: 硝酸、過塩素酸塩などの強酸化剤などと激しく反応する。
避けるべき条件	: 日光、熱、裸火、スパーク、静電気、その他着火源。
避けるべき物質	: 硝酸、過塩素酸塩類などの強酸化剤。
危険有害分解生成物	: 特になし。

### 11. 有害性情報

項目名	エチルアルコール	リモネン	組成物 *1
急性毒性 (経口)	区分外 RatLD50: 6200mg/kg	区分5 RatLD50: 4400mg/kg	区分5 (飲み込むと有害のおそれ)
急性毒性 (経皮)	分類できない	区分5 ウキ LD50: 5000mg/kg	区分5 (皮膚に接触すると有害のおそれ)
急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分外 RatLC50: 64.8mg/L/4h	区分外 RatLC50: 91mg/L/4h	区分外
急性毒性 (吸入: ミスト)	区分外 RatLC50: 118mg/L/4h	分類できない	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分外	区分2	区分2 (皮膚刺激)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2 A-2 B	区分2 B	区分2 A (強い眼刺激)
呼吸器感差性 皮膚感作性	分類できない 分類できない	分類できない 区分1	分類できない 区分1 (アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ)
生殖細胞変異原性	区分1 B	分類できない	区分1 B (遺伝性疾患のおそれ)
発がん性	区分外	区分外	区分外
生殖毒性	区分1 A	分類できない	区分1 A (生殖能又は胎児への悪影響のおそれ)
標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	区分3 (気道刺激性、麻酔性)	分類できない	区分3 (気道刺激性、麻酔性) (呼吸器への刺激のおそれ、眠気及びめまいのおそれ)
標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分1 (肝臓) 区分2 (神経)	分類できない	区分1 (肝臓)、区分2 (神経) (長期又は反復暴露による肝臓の障害、長期又は反復暴露による神経の障害のおそれ)
吸引性呼吸器有害性	分類できない	分類できない	分類できない

\*有害性情報データの出席 エタノール：NITE GHS 分類結果データベース  
 リモネン：ChemGold2

### 1 2. 環境影響情報

項目名	エチルアルコール	リモネン	組成物
水性環境急性有害性	区分外	区分1	区分1 (水中生物に対し極めて毒性が強い)
水性環境慢性有害性	区分外	区分1	区分1 (長期的影響により水生生物に非常に強い毒性)

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。  
 特に製品が地面、排水溝、河川、湖沼等に直接流れないように対処すること。

### 1 3. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄業者に委託処理する。  
 国際/国/都道府県/市町村の規則に従って処理、廃棄する。

### 1 4. 輸送上の注意

国際規制

IMDG (国際海上危険物規則) コード：(P3219) クラス3.2 等級II  
 ICAO-TI (国際民間航空機関技術指針)、IATA-DGR (国際航空運送協会危険物規則)  
 : クラス3 等級II

国連分類 : クラス3

国連番号 : 1993

国内規制 : 消防法 危険物第4類第1石油類

輸送の特定の安全対策及び条件 : 荷崩れ防止を確実に行う。乱暴な取扱いを避ける。

### 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 施行令別表第1危険物 (引火性の物)  
 : 施行例別表第9 名称等を通知すべき有害物 (エタノール)  
 消防法 : 消防法 危険物第4類第1石油類 (指定数量200L)  
 船舶安全法 : 危規則告示別表第1 引火性液体  
 航空法 : 告示別表第3 引火性液体  
 港則法 : 施行規則台1 2条危険物 (引火性液体類)  
 海洋汚染防止法 : 施行令別表第1 有害液体物質

### 1 6. その他情報

本製品安全データシート (MSDS) は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS中の注意事項は通常の実用を目的としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされた場合は用途、使用方法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。

また、当社は、MSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

(1) 当社基準により、医療機器・医療用途の中で、下記用途に用いられる製品の金型の洗浄への使用はお断りします。

\* 人体中に埋め込まれて使用される用途 (インプラント用途)

\* 30日以上連続して、人体 (含む血液・体液等) に接触する用途

(2) 上記以外の医療機器・医療用途用の金型の洗浄、推奨用途以外の使用に関しては、当社アサクリン事業グループ (TEL 03-3296-3274) にご相談下さい。

記載内容に関する問い合わせ先

アサクリン技術グループ (TEL 044-271-2503, FAX 044-271-2333)